



各報道機関 様

KJ00618914

2026年3月10日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	阿部
連絡先	電 話 直通25-7558
	F A X
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 [○] 募集 [ ] 契約・入札 [ ] 会議・説明会 [ ] その他 [ ]
日 程	令和8年2月21日 9時00分 ~ 令和8年6月21日 17時00分
発表項目 (行事名)	企画展「井上靖 文学と装丁が紡ぐ世界展」の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 期 間 現在開催中（令和8年6月21日まで）</p> <p>2 場 所 井上靖記念館（旭川市春光5条7丁目）</p> <p>3 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）</p> <p>4 休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）</p> <p>5 観 覧 料 一般300円、高校生150円、中学生以下は無料</p> <p>6 展 示 内 容 井上文学において装丁は、作品の世界観を補完し完成させる不可欠な要素でした。かつて美術記者として審美眼を養った井上靖の作品は、東山魁夷や平山郁夫をはじめとする名だたる画家たちの筆によって彩られてきました。本展では、これら「書物の顔」が放つ美しさに光を当て、文学と美術が結びつくことで生まれた独自の表現をとおして、井上文学の新たな魅力をご紹介します。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	お問合せ、取材等は井上靖記念館へ直接ご連絡ください。 電 話：0166-51-1188 e-mail：inoue_yasushi@abs-tomonokai.jp 担当：佐藤史倫
備 考	



『あかね雲』  
1973年  
新潮社  
装画: 脇田和

『ローマの宿』  
1970年  
新潮社  
装画: 平山郁夫

『群舞』  
1961年  
毎日新聞社  
装画: 加山又造

『桃李記』  
1974年  
新潮社  
装画: 東山魁夷

# 井上靖 文学と 装丁が紡ぐ世界展

## 一冊の本に宿る文学と美術

『氷壁』  
1957年  
新潮社  
扉: 棟方志功



『蒼き狼』  
1960年  
文藝春秋  
装丁: 川端龍子

2026年 **2.21** (土) ▶ **6.21** (日)

井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人  
旭川文学資料友の会

〒070-0875

北海道旭川市春光5条7丁目  
TEL 0166-51-1188  
FAX 0166-52-1740  
<https://inoue.abs-tomonokai.jp>

開館時間: 9:00~17:00(入館受付は 16:30 まで)

休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

主催: 井上靖記念館 共催: (一財)井上靖記念文化財団

協力: 神奈川近代文学館、新潮社、文芸春秋、毎日新聞社

記念館情報を発信中!



井上靖記念館 HP



井上靖記念館 X

井上靖記念館 企画展

## 井上靖 文学と装丁が紡ぐ世界展

## 一冊の本に宿る文学と美術

一冊の本が開かれるとき、そこには言葉と美術が共鳴し合う、豊かな世界が広がっています。

井上靖の文学において、装丁は単なる外装や内装ではなく、作品の世界観を補完し、完成させる不可欠な要素でした。かつて美術記者として審美眼を養った井上の著作は、東山魁夷や平山郁夫をはじめとする名だたる芸術家たちの手によって彩られてきました。

本展では、こうした「本の顔」が放つ美しさに光を当てるとともに、井上靖とこれらの芸術家たちとの交流についてもご紹介します。

読む前から読者の心に響き、物語の世界へと誘う装丁の数々。文学と美術の融合から、井上靖文学の新たな魅力を感じていただきたいと思います。

## 観覧料

	井上靖記念館単独券			彫刻美術館共通券	
	個人	団体	パスポート	個人	パスポート
一般	300円	240円	600円	600円	1,200円
高校生	150円	120円	300円	350円	700円
中学生以下	無料				

※ 旭川市民で70歳以上の方は、入館料が150円となります。

※「団体」観覧料は20名以上に適用されます。

※「パスポート」は最初に観覧した日から1年間有効です。

※その他、障がいのある方等への免除制度があります。

## 井上靖記念館

〒070-0875

北海道旭川市春光5条7丁目

TEL 0166-51-1188 FAX 0166-52-1740

https://inoue.abs-tomonokai.jp



旧井上靖邸応接間

## 交通アクセス



- ◆ 旭川電気軌道バス(約20~25分)  
「旭川駅前」バス停発 5・6・22・522・80番  
「1条通7丁目」バス停発 522・80番  
※いずれも「春光園前」バス停下車すぐ
- ◆ 自家用車  
道央自動車道旭川鷹栖インターより約10分  
(駐車場は建物の裏にあります)